

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ネイスぷらす吉川美南校			
○保護者評価実施期間	2025年12月10日		～	2025年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2025年12月10日		～	2025年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月22日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員同士の連携が取れている。	職員の立ち位置や周囲の状況を見て迅速に対応できるように工夫しております。また、ご利用者様が関心を向けて参加しやすい雰囲気づくりをしております。	活動のプログラムの内容や療育備品を充実させていきたいと考えております。また、職員間の情報共有を図っていきます。
2	柔軟な対応ができる。	ご利用者様を個別に見て、本人にあった支援や適切な対応を行っております。	職員間の支援目標を統一していくとより良くなるかと思われます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所や他施設との交流する機会が少ない。	市で行っている障害児通所支援連絡会議が18：00～となっているため参加ができず、情報交換や交流することが難しい。	個別支援計画の更新時に併用している事業所や相談員へ連絡し、情報交換を行っていただけると考えております。
2	療育や支援内容の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者様のご要望などが多く、物品などが素早く対応できていない。</li> <li>・専門的なスキルや知識が不足しているので、スキルアップを図りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で情報共有し、支援のプログラムに必要な物品を揃えていく。</li> <li>・専門的なスキルや知識については、職員間で研修などを行いスキルアップをしていただけると考えております。</li> </ul>

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ネイスぷらす吉川美南校			公表日		2026年 2月 9日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	当日のご利用者数に応じてヘルプ要請を行い、安全に配慮して支援を行っております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	玩具の部屋、体操するスペース、座る場所など視覚で分かるように配慮しております。エアートランポリンに上り下りする際には、スロープを使用して安全面に考慮しております。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	必要に応じて相談室を使用しております。ご利用様が落ち着ける空間や場所になるよう環境を整えております。			
	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	2	午前中にご利用者がいない時は、今週の体操メニューなどを振り返り、個別支援計画やご家族様からいただいたご要望などを踏まえて次週の体操メニューを考えております。			

業務改善	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	ネイスぷらす吉川美南校のホームページに掲載しているので、改めて確認し業務改善に励んでいきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		社内社外の監査チームによる定期的な評価等を行い、業務改善に努めております。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	毎月行われている月初会議で研修などを行っております。月初会議後は、職員全員で研修の振り返りを行っております。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	ネイスぷらす吉川美南校のホームページに掲載しているので、改めて確認し職員に周知いたします。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	面談などを行い、ご家族様からのご意見を確認しております。また、ご利用者様に関しては、支援している職員から情報共有しご意見やご要望を確認しております。それを踏まえ個別支援計画を作成しております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	参加していなかった職員に対しては、後日個別支援計画を確認させていただいております。不明な点に関しては、児童発達支援管理責任者より説明をしております。	シフト制なので、担当者会議に全員が参加できていないことが課題かと思われます。

適切な支援の提供	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	朝礼にて職員間で情報共有し、個別支援計画に沿った支援を提供できるよう話し合っております。支援後終礼にて振り返り、個別支援計画の「具体的な達成目標」と照らし合わせております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	「発達に必要な感覚統合」を標準化されたツールとして用いてフォーマルなアセスメントで活用しております。五領域に基づいてインフォーマルなアセスメントを行っております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	児童発達支援ガイドラインに沿ったアセスメントを行っております。ご家族様からのご意見を反映し、「必要な項目」として設定し個別支援計画を作成しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しております。集団活動の中でも個別の課題に沿った支援を行い、状況に応じた支援を提供しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		
	23	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	朝礼や終礼を利用して支援している職員と情報共有し、モニタリングに反映しております。	シフト制なので、職員全員の意見をまとめることが難しいのが課題かと思われます。
関係機関や保護	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	相談員からの連絡があった場合、電話にて対応しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	4	保育園等へ訪問し、ご利用者の情報共有を行っております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	4	保育所へ訪問する際に、こちらで作成した個別支援計画を渡して情報共有を行っております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	3	ご家族様との面談にて不安に感じている部分が見られたので、今後小学校へ連絡し情報共有などを行っていきます。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				

保護者との連携	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	2	3		今後、ご家族様より担当の先生の確認を行い、児童発達支援センターとの連携を図っていきたくと検討しております。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		課題として感じているが、保護者様からの様々な意見を頂いているため、会社としては必要性を含めて引き続き検討していきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4		会社としても開催に向けて前向きに検討を進めております。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	運営規定と利用者負担等については契約時にご説明をしております。支援プログラムに関しては、ホームページで公表しているので、職員全員に周知いたします。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	面談時にご家族様に意思の尊重やご要望などの確認する機会を設けております。ご家族様のお迎え時などに「最近どうですか？」など声掛けし、確認しております。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	送迎時などにご家族様へ児童発達支援計画を示しながら説明を行っております。各項目ごとにご家族様へ確認を行い、同意を得ております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	面談などでご家族様からの悩み等のご相談を受け、適切に対応しております。また、フィードバック時にご家族様からのお悩みの確認なども行っております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	4		会社としても開催に向けて前向きに検討を進めております。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	送迎時などでご家族様とご利用者様の情報を共有しております。また、営業時間内でしたら、いつでもご連絡を受け取る体制を整えております。 ご相談や申入れなどがありましたら、その内容を職員に共有し、検討しております。当日欠席した職員にも確認できるように業務日報などで共有しております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	年間行事表をご家族様に配布しております。今後、インスタグラムを投稿していき、活動内容をより詳細にお伝えしていきます。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4		課題として感じているが、保護者様からの様々な意見を頂いているため、会社としては必要性を含めて引き続き検討していきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	業務継続計画（BCP）は本社にて作成し、吉川美南校でもファイルで保管しております。ファイルの確認の促しを徹底していきます。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	現在、服薬やてんかん発作などを患っているご利用様はいないため、今後ご利用になった時に適切に対応ができるよう職員全員で研修などを行っていきたくと考えております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	事前にアレルギーの有無の確認を行っております。	アレルギーの有無にかかわらず、食事の提供は行っておりません。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画は本社にて作成し、吉川美南校でもファイルで保管しております。ファイルの確認の促しを徹底していきます。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	本社で作成した「安全計画」をロッカーにファイルで保管してあります。安全計画に沿った支援や研修などを行っておりますので、行った後は活動記録などで周知いたします。	

51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	毎月行われている月初会議で研修などを行っております。月初会議後は、職員全員で研修の振り返りを行っております。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	やむをえない場合（転倒転落、衝突などによる怪我の恐れがある状況）は制止することがありますとご家族様にご説明しております。説明した際に了解を得ていますので、職員に周知いたします。	